

同時資料提供先

広島県政記者クラブ、合同庁舎記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、島根県政記者会、浜田記者クラブ、益田記者クラブ、山口県政記者クラブ、山口県政記者会、山口建政滝町記者クラブ、防府記者クラブ、防府市政クラブ

高津川水系及び佐波川水系における想定最大規模の降雨による 洪水浸水想定区域等の公表について ～的確な避難行動につながる防災情報の周知～

国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づき、関係機関と連携して、ハード・ソフト一体となった減災の取組を進めているところです。

減災の取組の一環として、市町村長による避難勧告等の適切な発令や住民等の主体的な避難に役立つよう、高津川水系及び佐波川水系において、想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域や家屋倒壊等氾濫想定区域を公表しました。

平成 27 年の水防法改正を踏まえ、これまでの洪水浸水想定区域^{※1}を見直し、公表しました。

洪水浸水想定区域等をご覧になるには、中国地方整備局河川部水災害予報センター、浜田河川国道事務所（高津川水系のみ）及び山口河川国道事務所（佐波川水系のみ）において縦覧しているほか、ホームページ（URL は以下に記載）で公表しておりますのでご参照ください。

高津川水系 <http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/bousai/sinsuisoutei/takatugawa/index.html>

佐波川水系 <http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/river/flooding.html>

【効果】

今回の公表では、想定し得る最大規模の洪水により浸水が想定される区域と深さに加え、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域を示した家屋倒壊等氾濫想定区域^{※2}も公表しています。これらの情報により、市町村長による避難勧告等の適切な発令や住民等の主体的な避難の取り組みが進むことが期待されます。

※1 洪水浸水想定区域とは

水防法第 14 条第 1 項の規定により、対象とする河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域です。

※2 家屋倒壊等氾濫想定区域とは

一定の条件下において、家屋の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食が発生することが想定される区域です。

添付資料：高津川水系及び佐波川水系洪水浸水想定区域図（イメージ）

参考資料：洪水浸水想定区域等について

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 電話番号 平日昼間 (082) 221-9231 (代表)

【全般】水災害予報センター 水災害予報センター長 みちなか みつぎ 道中 貢 (内線 3851)

水災害対策専門官 むらまつ きよし 村松 清 (内線 3522)

【高津川水系】浜田河川国道事務所 電話番号 平日昼間 (0855) 22-2480 (代表)

副所長 の もと としひで 野元 俊秀 (内線 204)

建設専門官 ほそだ よしお 細田 佳男 (内線 406)

【佐波川水系】山口河川国道事務所 電話番号 平日昼間 (0835) 22-1785 (代表)

副所長 ともざわ しんいち 友沢 晋一 (内線 204)

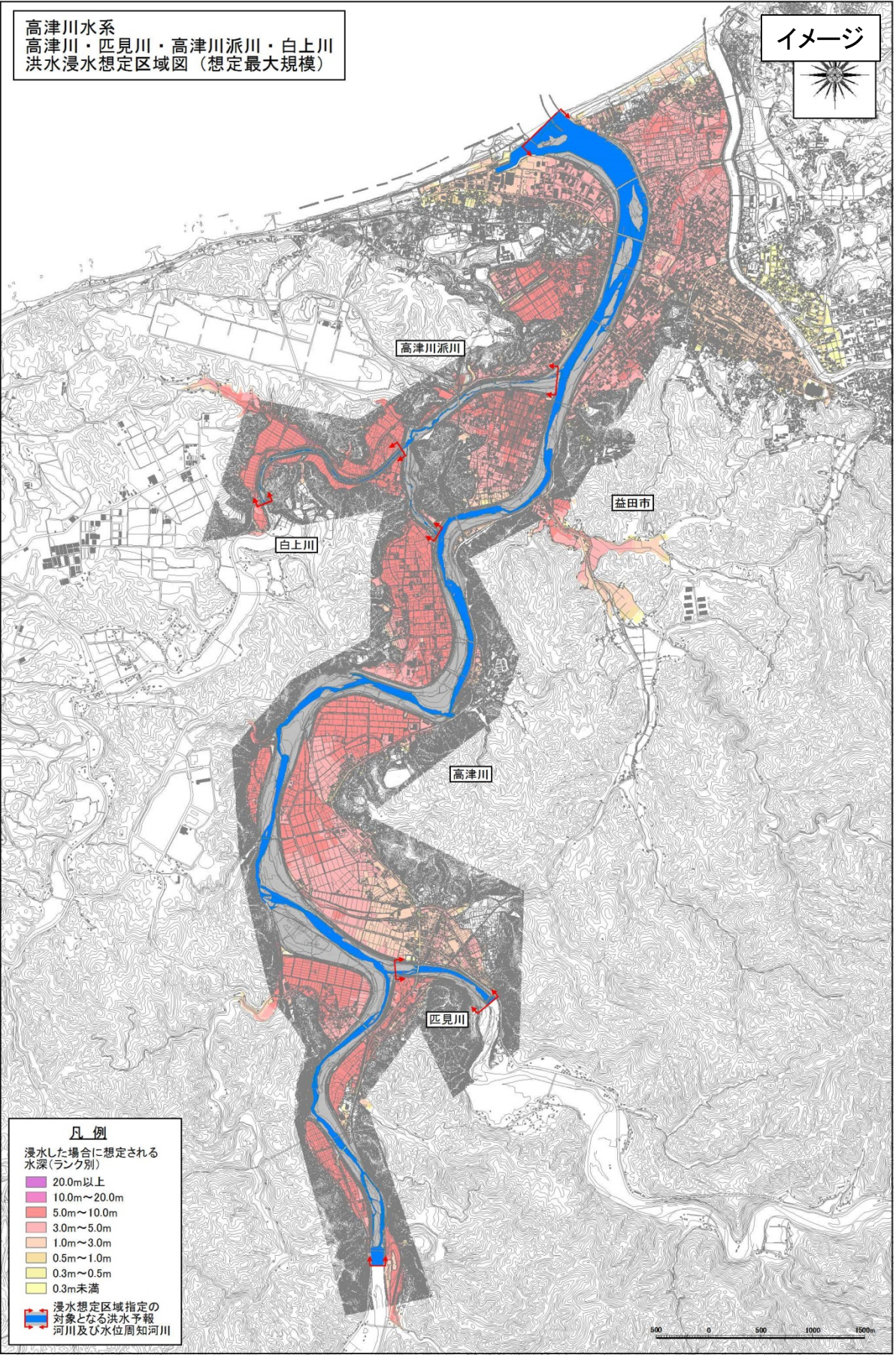
建設専門官 すぎむら たかし 杉村 貴志 (内線 409)

<広報担当窓口>

国土交通省 中国地方整備局 電話番号 平日昼間 (082) 221-9231 (代表)

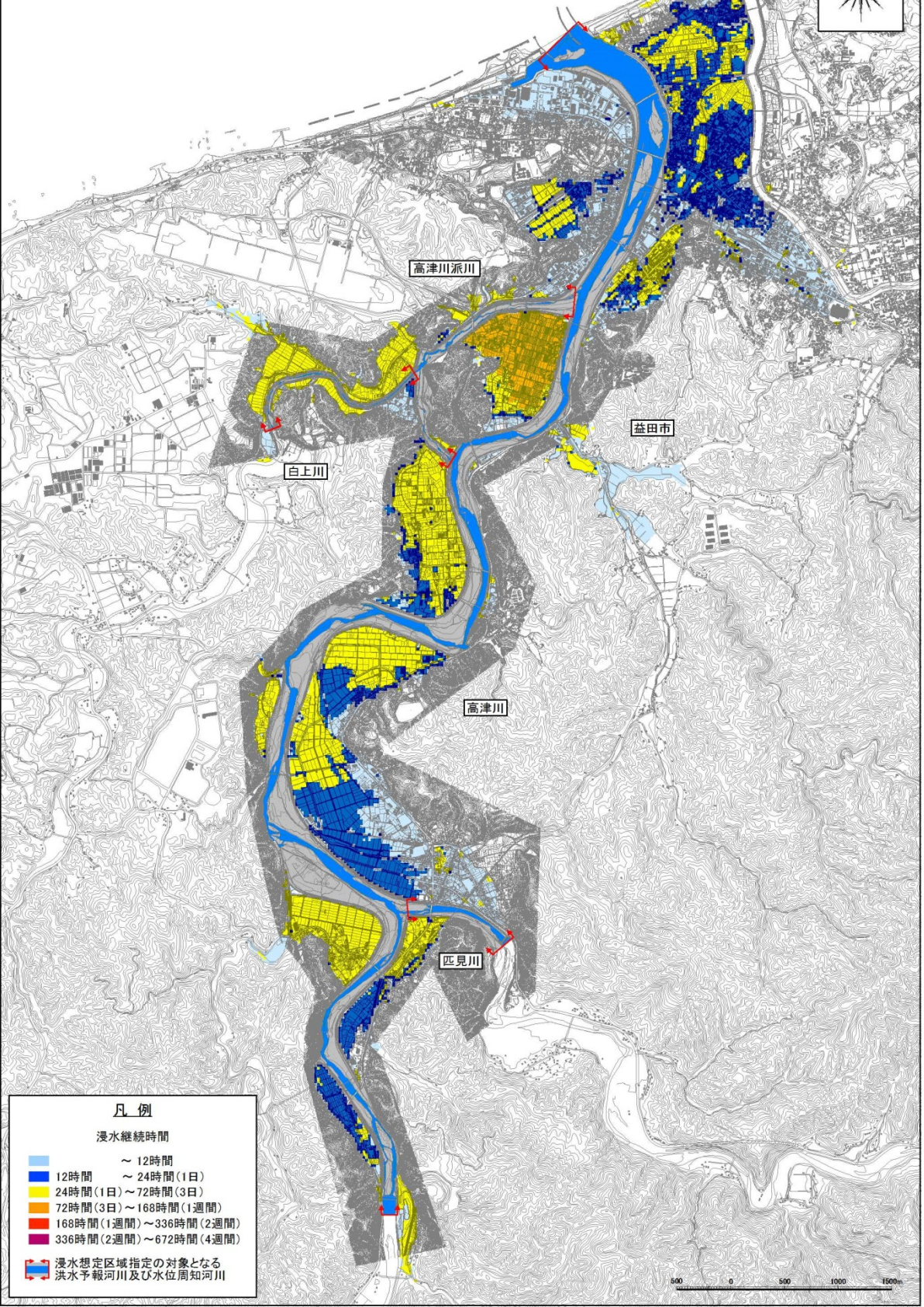
広報広聴対策官 さかや まさゆき 坂屋 政之 (内線 2117)

企画部 環境調整官 まつもと はるお 松本 治男 (内線 3114)



「この地図は、国土地理院の承認を得て、国産発行の電子地形地図2500を複製したものである。〈承認番号 平29特第 第112号〉」許可なく複製を禁ずる。
「この地図は、益田市長の承認を得て益田市都市計画図 1/2,500 の測量成果を使用し複製したものです。〈承認番号 平成28年1月4日 益陸部 第110号〉」

高津川水系
 高津川・匹見川・高津川派川・白上川
 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



凡例

浸水継続時間

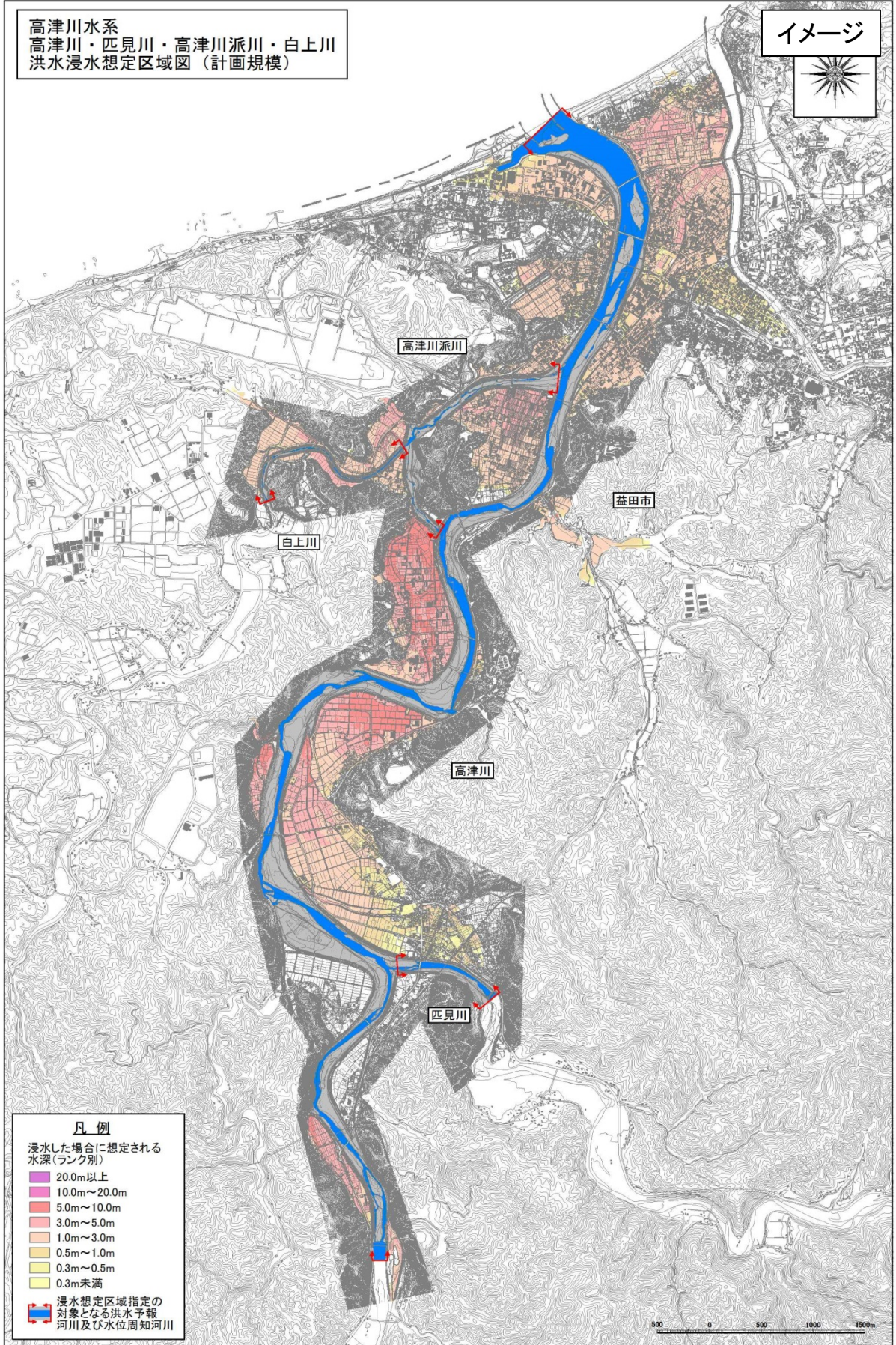
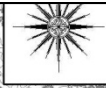
Light Blue	～ 12時間
Yellow	12時間 ～ 24時間（1日）
Orange	24時間（1日）～ 72時間（3日）
Red	72時間（3日）～ 168時間（1週間）
Dark Red	168時間（1週間）～ 336時間（2週間）
Dark Red	336時間（2週間）～ 672時間（4週間）

浸水想定区域指定の対象となる
 洪水予報河川及び水位周知河川

「この地図は、国土地理院の承認を得て、国産発行の電子地形地図2500を複製したものである。（承認番号 平29特第 第112号）」許可なく複製を禁ずる。
 「この地図は、益田市長の承認を得て益田市都市計画図 1/2,500 の測量成果を使用し複製したものです。（承認番号 平成28年1月4日 益陸第 第110号）」

高津川水系
 高津川・匹見川・高津川派川・白上川
 洪水浸水想定区域図（計画規模）

イメージ



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

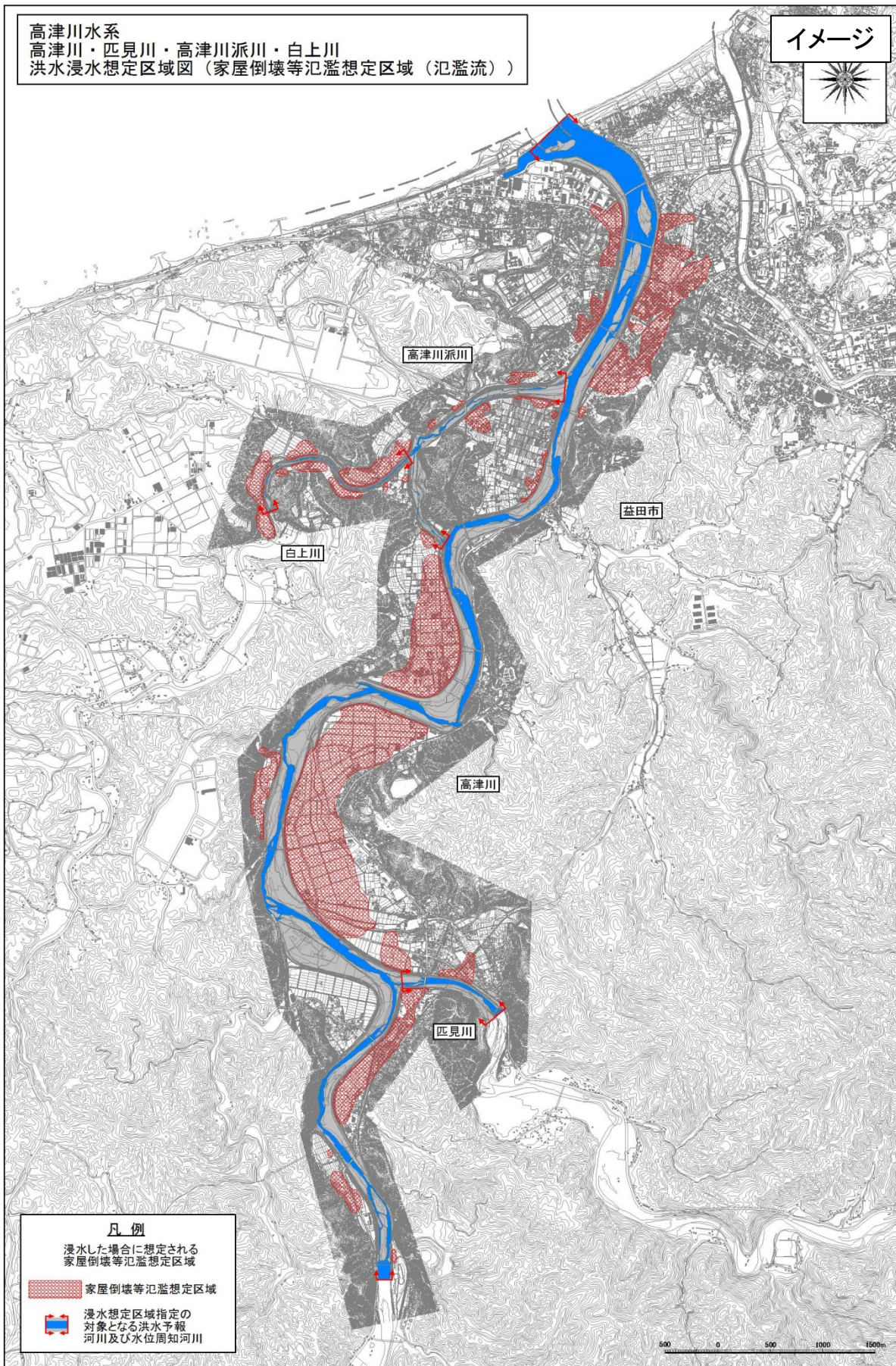
20.0m以上
10.0m～20.0m
5.0m～10.0m
3.0m～5.0m
1.0m～3.0m
0.5m～1.0m
0.3m～0.5m
0.3m未満

浸水想定区域指定の対象となる洪水予報河川及び水位周知河川

「この地図は、国土地理院の承認を得て、国産発行の電子地形地図2500を複製したものである。〈承認番号 平29特規 第112号〉許可なく複製を禁ずる。
 「この地図は、益田市長の承認を得て益田市都市計画図 1/2,500 の測量成果を使用し複製したものです。〈承認番号 平成28年1月4日 益陸部 第110号〉」


高津川水系
 高津川・匹見川・高津川派川・白上川
 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））


イメージ



凡例

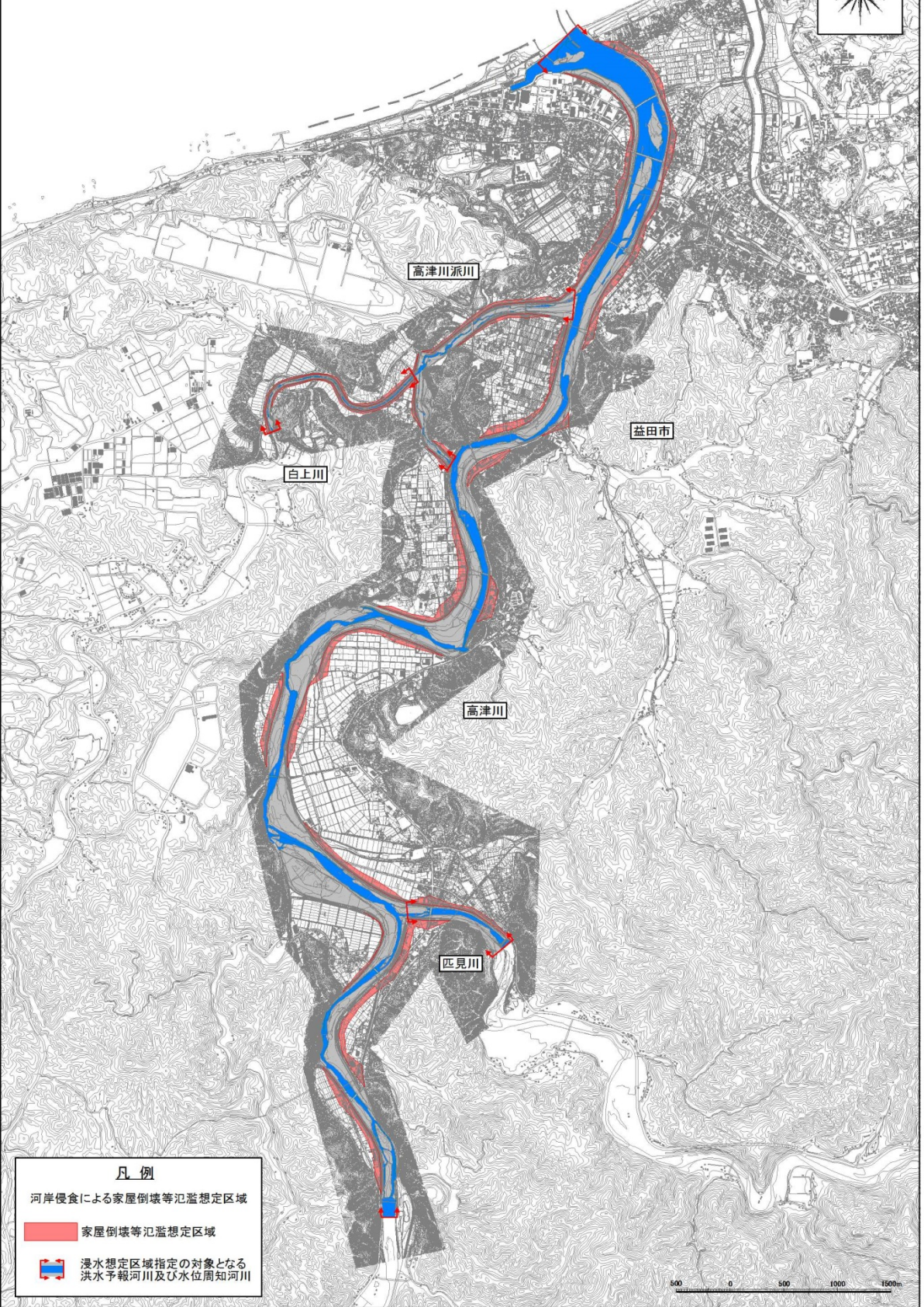
浸水した場合に想定される
 家屋倒壊等氾濫想定区域

 家屋倒壊等氾濫想定区域

 浸水想定区域指定の
 対象となる洪水予報
 河川及び水位周知河川

「この地図は、国土地理院系の承認を得て、国産発行の電子地形地図(500)を複製したものである。〈承認番号 平09特第 第 112 号〉」許可なく複製を禁ずる。
 「この地図は、益田市系の承認を得て益田市都市計画図 1/2,500 の測量成果を使用し複製したものです。〈承認番号 平成 28 年 1 月 4 日 益陸部 第 110 号〉」

高津川水系
 高津川・匹見川・高津川派川・白上川
 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））



凡例

河岸侵食による家屋倒壊等氾濫想定区域

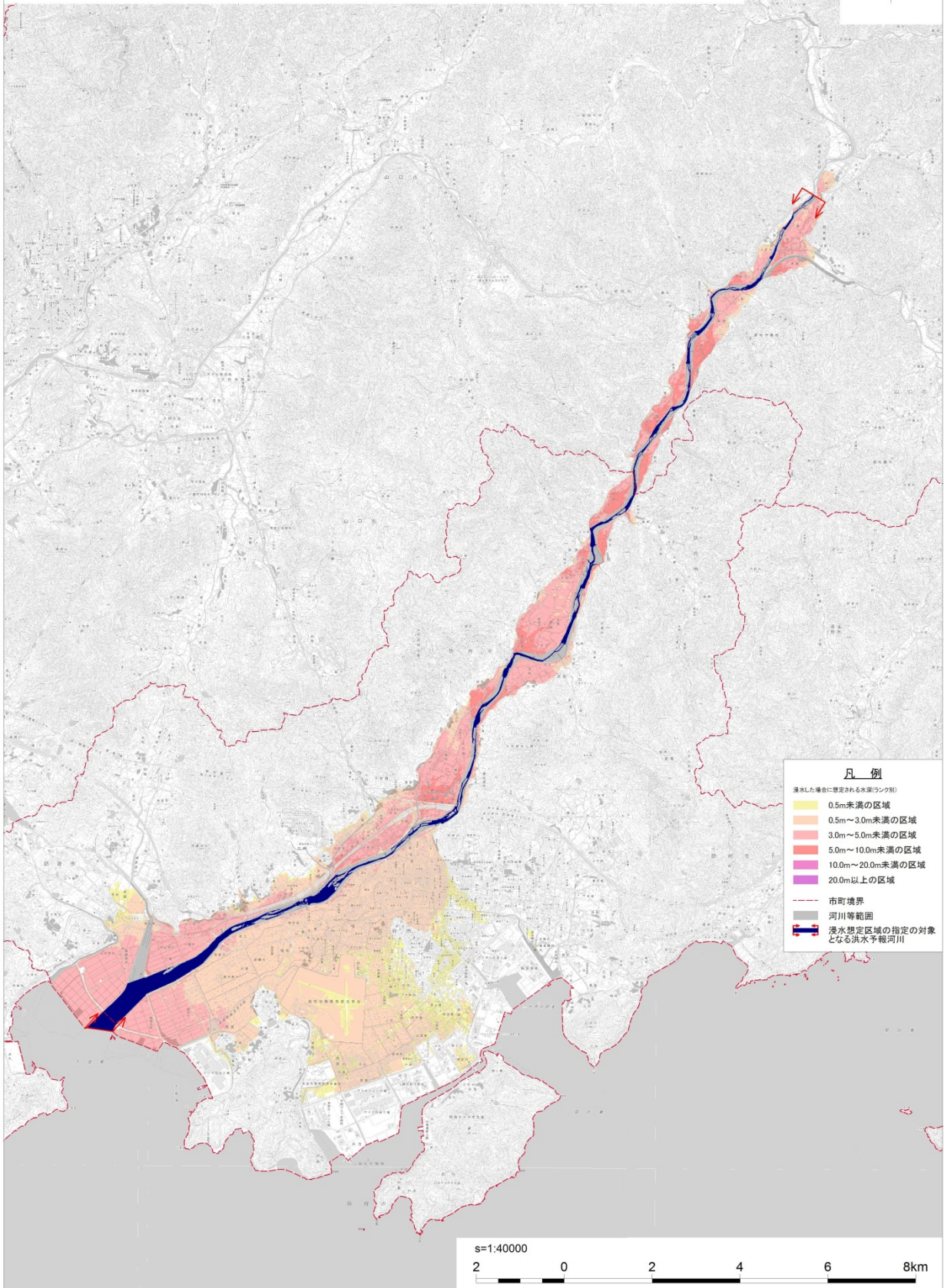
■ 家屋倒壊等氾濫想定区域

■ 浸水想定区域指定の対象となる洪水予報河川及び水位周知河川

「この地図は、国土地理院の承認を得て、国土地理院の電子地形図(9000)を複製したものである。(承認番号 平政特第 第 112 号)」許可なく複製を禁ずる。
 「この地図は、益田市東の承認を得て益田市都市計画部 1/2,500 の測量成果を使用し複製したものです。(承認番号 平成 20 年 1 月 4 日 益地認第 第 110 号)」

佐波川水系佐波川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

イメージ

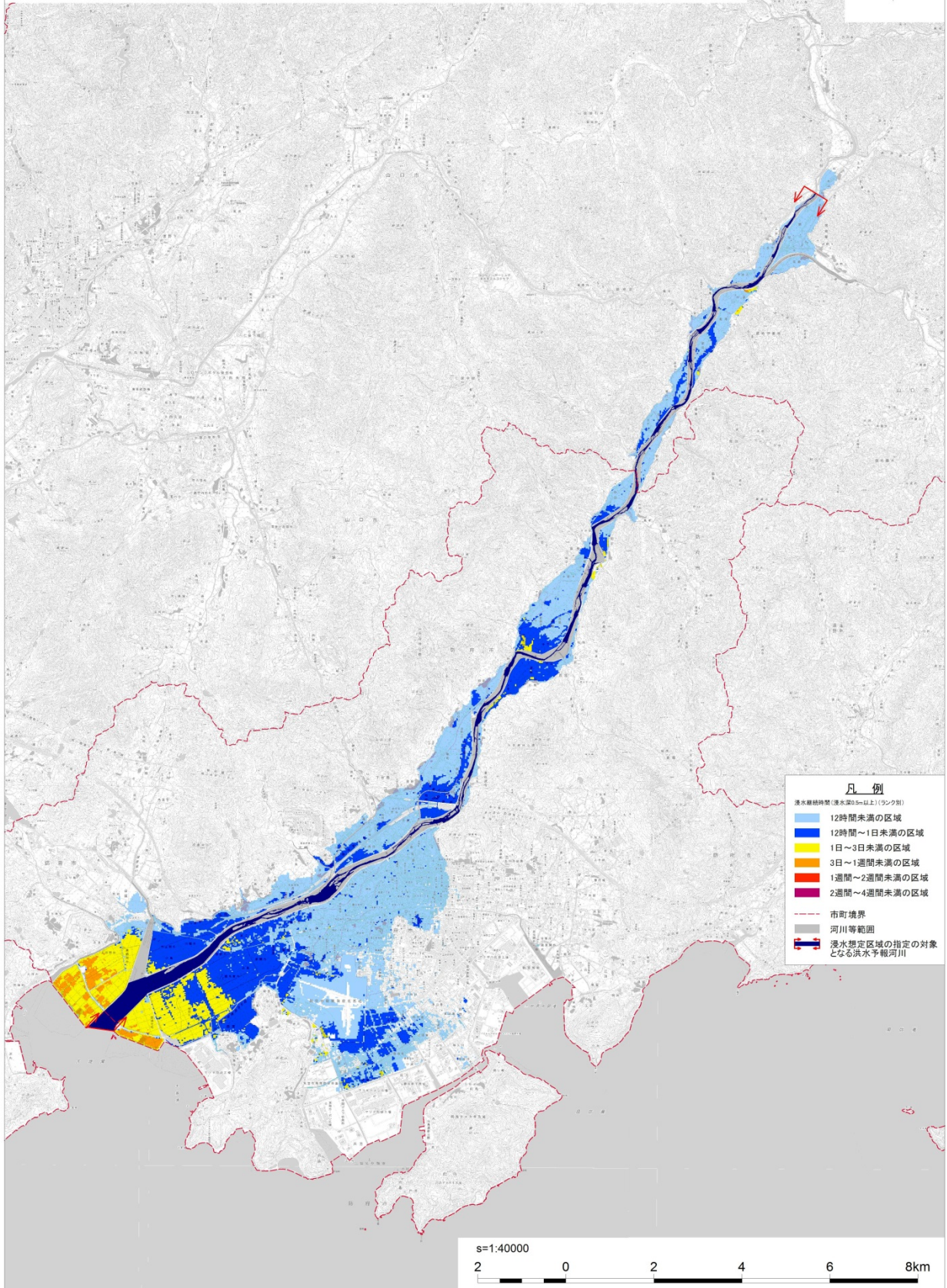


「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号

)」許可なく複製を禁ずる。

佐波川水系佐波川洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

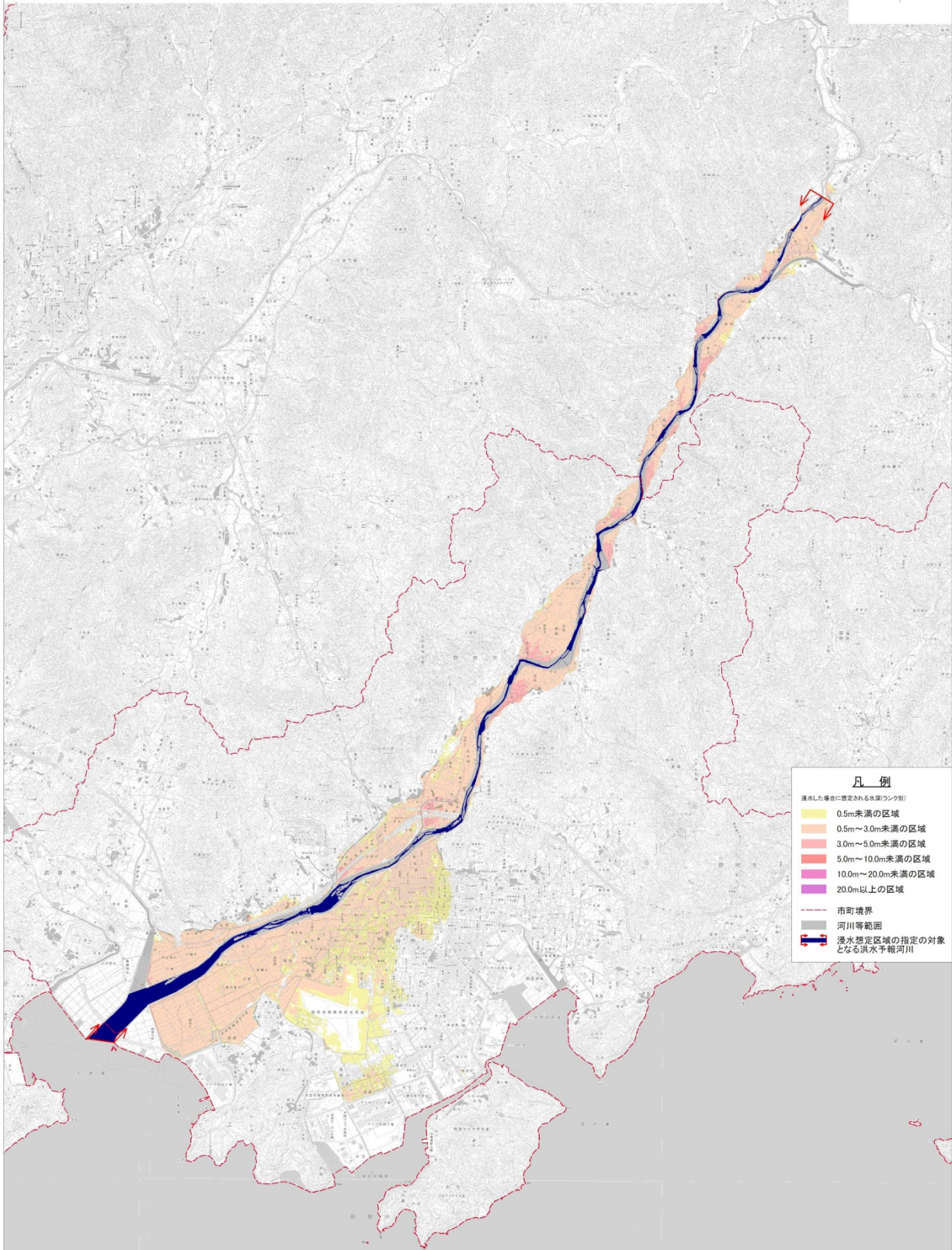
イメージ



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号）」許可なく複製を禁ずる。

佐波川水系佐波川洪水浸水想定区域図(計画規模)

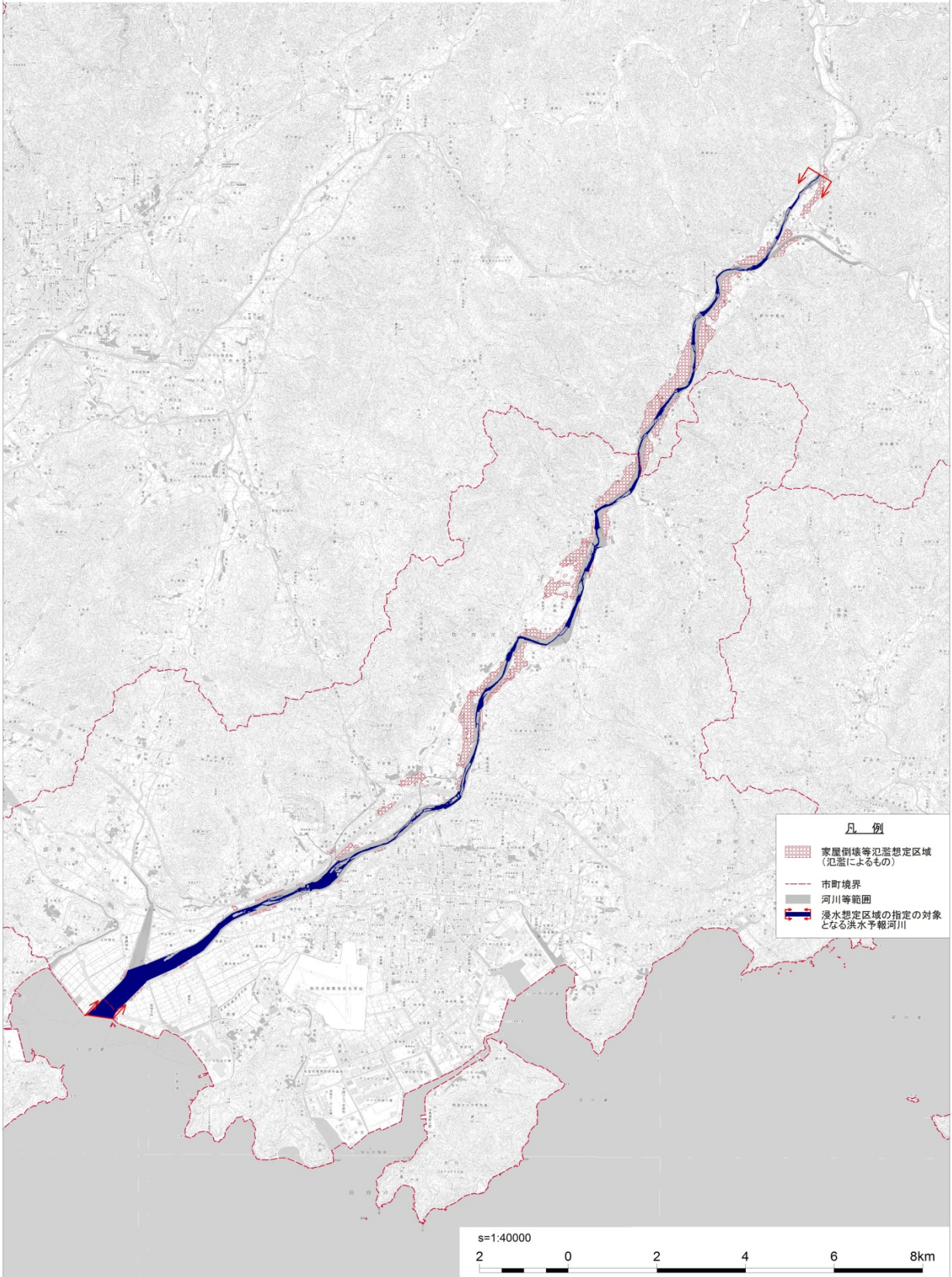
イメージ



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号)」許可なく複製を禁ずる。

佐波川水系佐波川洪水浸水想定区域図
(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))

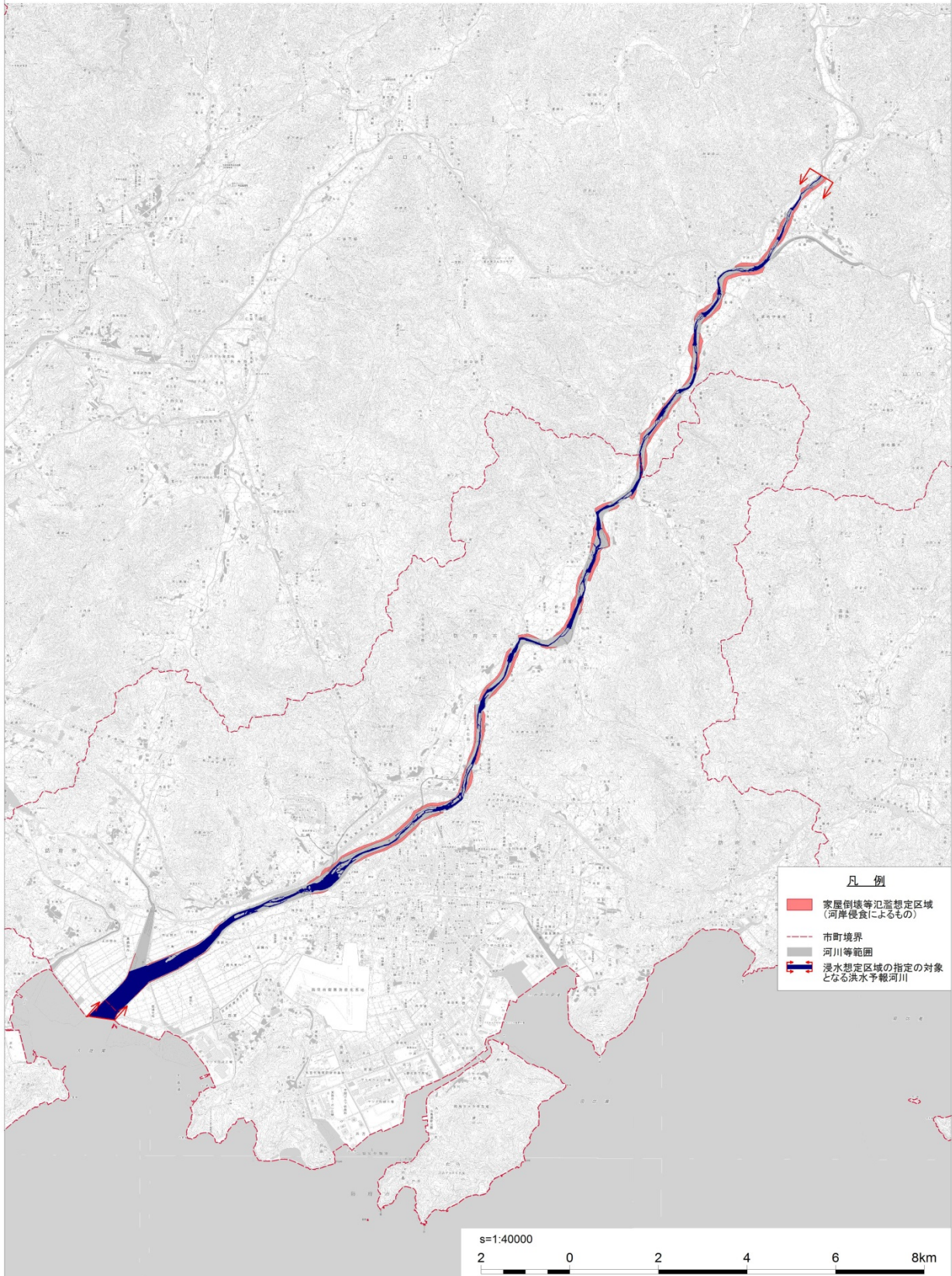
イメージ



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号)」許可なく複製を禁ずる。

佐波川水系佐波川洪水浸水想定区域図
(家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食))

イメージ



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号)」許可なく複製を禁ずる。

洪水浸水想定区域等について

洪水に対する避難体制等の充実・強化

課題

近年、洪水により、現在の想定を超える浸水被害が多発



H26.8避難所2階の浸水
(徳島県)

方向性

想定し得る最大規模の洪水に対する避難体制等の充実・強化

対応

水防法改正 (H27.5.20公布、H27.7.19施行)

○ 現行の洪水に係る浸水想定区域について、想定し得る最大規模の洪水に係る区域に拡充して公表

(現行は、河川整備において基本となる降雨を前提とした区域)



河川整備において基本となる降雨を前提



想定し得る最大規模の洪水に係る浸水想定区域

想定し得る最大規模の降雨による洪水に対する避難確保・被害軽減

- 洪水による浸水区域、浸水深とあわせて、以下の事項も公表
 - ✓ 家屋倒壊等氾濫想定区域
 - ✓ 浸水継続時間(長時間にわたり浸水するおそれのある場合に限る)
- これらの情報と想定浸水深から、洪水時に水平避難が必要な区域・垂直避難が可能な区域を判定

- 想定最大規模降雨は発生頻度がきわめて小さいことから、企業等が洪水によるリスクを適切に把握し、適切な対応の検討や、市町村長の避難勧告発令判断基準策定の検討を支援するため、計画規模降雨の洪水浸水想定区域も公表

家屋倒壊等氾濫想定区域

○家屋倒壊等氾濫想定区域設定の必要性

洪水時に家屋が流出・倒壊等のおそれがある範囲で、洪水時における屋内安全確保(垂直避難)の適否の判断等に用いる

家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)

- ・ 河川堤防の決壊又は洪水氾濫流により、木造家屋の倒壊のおそれがある区域

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

- ・ 洪水時の河岸侵食により、木造・非木造の家屋倒壊のおそれがある区域



浸水継続時間

○浸水継続時間

- 浸水継続時間は、洪水時に避難が困難となる一定の浸水深を上回る時間の目安を示すものであり、立ち退き避難（水平避難）の要否の判断や企業等の自衛水防に有効な情報となる。
- 長時間にわたり浸水するおそれのある場合※に公表。
※ 浸水深50cm以上がおおむね24時間以上継続する場合

